

10月



しーぱっが CPAP外来通信 第233号

2024.10
呼吸器内科

皆様こんにちは♪
CPAP 外来通信を手にとっていただき有難うございます。
さて今回は、『新しい国産の CPAP 機器！』をご紹介します。



CPAP最新機器 ムラタCPAP MXのご紹介

新しい CPAP 機器「ムラタ CPAP MX」が当院でも使えるようになりました。ムラタ CPAP MX は村田製作所が開発した国産の CPAP ですこの機種は設計から製造まで国内で行われており、サポートも国内で対応されています。

◆供給圧力を自動調整する Auto CPAP の設定は、ソフト・ノーマル・ハードの 3つのモードから選択可能です。幅広い患者様に適した送気を行うことができます。

◆最大の特徴として、着脱可能なユニット型によるスマートなスタイルレバーを押すとメインユニットが立ち上がり、片手でも簡単にメインユニット（本体）とベースユニット（静音・加湿機能）が取り外せます。CPAP 療法に使用する メインユニットの重量が 370g と小型軽量であるため、出張や旅行時に持ち運びが便利です。

◆吸気サイレンサによる高い 静音性独自の吸気サイレンサを分離可能なベースユニットに内蔵し、音が伝わりやすい吸気口からの音を抑制します

◆小型ながらも、1日の使用に十分な容量の加湿用水タンク水タンクは 小型サイズながら十分な加湿加湿機能を有しています。



特に 旅行や出張が多く CPAP を持ち運ぶ機会が多い方にお勧めいたします。ほかには現状の CPAP で圧の変化が強く感じられる方、国内生産の器械の方が安心感を持たれる方など、今ご使用の CPAP 機器からの変更も可能ですので主治医にご相談ください。

来月の CPAP 外来は **第 2 木曜日**の 11 月 14 日（栗林医師）、**第 4 木曜日**の 11 月 28 日（栗林医師）に行いますので、お間違えのないように受診してください。

【CPAP とは重症睡眠時無呼吸症候群：SAS に対する治療器です】

☆ 過去の CPAP 外来通信が呉共済病院ホームページでご覧になれます ☆

発行/ 臨床研究科

